

まちなかキャンパス長岡をご利用されるみなさまへ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まちなかキャンパス長岡の利用にあたっては、「新しい生活様式」（厚生労働省）に基づき、以下のルールの徹底にご協力をお願いいたします。下記条件を満たせない場合は、ご利用をお断りさせていただきます。

【開館時間】 月～土曜:午前9時～午後9時(6/19 から当面の間)、日曜、祝日:午前9時～午後6時
【休館日】 毎月1、3火曜日、年末年始(12/29～1/3)

【 共通事項 】

「新しい生活様式」に合わせた利用ルールでの活動のみ、利用可能です。

- 1つの会議室等の利用は、身体的距離（2m）を確保できる人数を上限とします。（定員及び机・イスの配置は、身体的距離の確保及び換気量を考慮し決定していません。飛沫防止パネルの貸出により定員を拡大できます。詳細はご相談ください。）
- マスクの着用を徹底してください。
- 全員が健康チェックを行い、ひとつでも当てはまる場合は利用をご遠慮ください。
 - ご自身に、発熱・体調不良などの症状はありませんか。
 - 同居のご家族で、発熱・体調不良などの症状がある方はいませんか。
 - 過去2週間以内に、新型コロナウイルスに感染している、もしくは感染が疑われる症状のある方との接触はありませんか。
- 30分毎に換気（入口ドアの開放）を行ってください。その際、マイクや音楽等の使用はご遠慮ください。
- 手洗い、うがい及び手指の消毒をこまめに実施してください。
- 利用時間は必要最低限の時間としてください。
- 食事を行う場合は、「飲食等承認願」を利用の前に提出してください。食事の際は、対面での配置を避け、会話を控え、大皿等での取り分けを禁止します。なお、水分補給程度の飲み物は届け出の必要はありません。
- 除菌セットをお渡ししますので、利用後には手を触れた箇所の除菌作業にご協力ください。なお、利用時間には準備・片付けに係る時間のほか利用後の除菌作業時間も含まれます。
- 受付において「まちなかキャンパス長岡使用申込書」に、当日の利用責任者氏名及び連絡を記載してください。また、万が一の場合、保健所等に提供する必要があるため、利用責任者は、利用者全員の緊急連絡先を把握し、名簿等を作成のうえ管理してください。
- 本内容を利用者全員に周知してください。

【 多目的スペース、スタジオ 】

□運動時のマスクの着用は熱中症予防の観点から、利用団体の判断とします。ただし、会話をする場合や運動時以外は必ずマスクの着用を徹底してください。

□マスクを着用しての活動が難しい場合（合唱や管楽器演奏等）は、飛沫の飛散が防げないため感染リスクが高まります。それぞれの活動のガイドラインを参考に、マスクに替わる対策を講じ、飛沫防止対策を確実に行ってください。

〈例〉フェイスシールドを着用のうえ、対面を避け、身体的距離を一層確保する など

□接触のある活動は、感染リスクを高めます。活動内容を検討のうえ極力避けてください。やむを得ず接触が必要な場合は、それぞれの活動のガイドラインを参考に、最低限の接触となるよう対策を講じてください。

〈例〉特定のペアのみでの練習、グループによる分散化 など

□適宜休憩をとり、入口ドアを開けて換気を行ってください。

□タオルやドリンク等は共用しないでください。

□更衣室は、一度に入室する利用者の数を制限してください。

□利用後の床は、通常の清掃作業（モップがけ）をおこなってください。

※ 床面の材質上、アルコール等による除菌はできません。

□机、イスは各部屋の定員分（新型コロナウイルス感染拡大防止対策後）まで貸出し可能です。詳細はご相談ください。

【 創作交流室 】

□調理・飲食を行う場合は、事前に届け出をおこなってください。なお、調理時及び飲食時ともに、身体的距離を確保し、対面を避ける配置としてください。

□飲食時以外でのマスクの着用を徹底してください。

□調理器具、食器、テーブル、イス等の除菌を徹底してください。

「新しい生活様式」を実践しましょう

身体的距離の確保

- 人との間隔は2m
- 会話をするときは真正面を避ける

マスクの着用

- 会話をするときは、症状が無くても着用を

手洗い

- こまめに手洗い、手指消毒
- 水と石けんで丁寧に

健康チェック

- 毎朝の検温
- 発熱等があれば無理せず自宅で療養

部屋

- こまめに換気
- 3密(密集・密接・密閉)を避ける

移動

- 誰と会ったかをメモ
- 感染が流行している地域への移動は控える

食事

- 対面ではなく横並び
- 大皿を避ける

